

お子様の「タブレット端末の活用」に向けて

これから先の予測困難な社会、変化の激しい情報社会において、自らが主体的に多様な情報を取捨選択、判断し、他者と協力しながら問題を解決したり、新たな価値を創造したりする力の育成が重要となります。

丹波市としまして、未来を生きる子どもたちへの教育として、学校での学びだけにとどまらず、ご家庭や日常生活の中でも情報活用能力等の育成に向けてのICT機器の活用を推進してまいります。「危険だから活用しない」ではなく、「ルールを守り、安全・安心・快適に活用する」ために、保護者の方のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

これからの新たな教育活動

1人1台タブレット端末を導入し、これまでの教師主導の教育から児童生徒が主体的・協働的に学びを深めていく教育に変えていきます。また、個々の能力やニーズに応じた個別最適化された学習活動を展開していきます。

これから育てていく力

これまでの教育実践にICT活用を組み合わせ、「情報活用能力」等を身に付けます。そのために、授業だけでなく日常生活や家庭でもICTを積極的に活用できる次世代の学習環境の実現により、未来を生きる力を育成していきます。

活用方法

主に学校の中で活用しますが、学校外でも活用できるようルールや環境も整備します。タブレット端末では、グループで共有したり、共同で編集したりできます。離れた場所からでも参加したり、交流したりできます。連絡やアンケートを受け取り、オンラインでの回答や提出もできます。

家庭への持ち帰り

今後、家庭学習や長期休業中の学習課題への取組として、ご家庭にタブレット端末及び電源ケーブルを持ち帰ることがあります。持ち帰った場合には、ご家庭での保管と充電のご協力をお願いします。

活用ルール

別紙『タブレット活用ルール』で、ご確認ください。また、ご家庭でもお子様と一緒に使用時間、通信料確認、使用方法等について話し合ってください、「家庭のルール」の作成をお願いします。

情報モラル

学校でも指導しますが、ご家庭の方でも個人情報、人権、著作権、肖像権等の情報モラルについての指導をお願いします。

セキュリティ対策

自宅にネット環境があれば、インターネットに接続することが可能となりますので、不適切なウェブサイト等への接続を制限するフィルタリング設定を行っています。